期間:平成22年10月1日(金)~11月30日(火)

不思議なほどに・・・。

深い想いを込めて制作された作品は、何時しか強い意志を持ち、

時を経て、造り手に自らの希望を発信して参ります。

平成5年 伊勢神宮遷宮の年に伊勢で制作された

「泥釉七宝両界大日三尊種子経箱」は

平成21年11月18日、関係各位の温かいまなざしに包まれ

比叡山延暦寺国宝殿に「安堵の地」を得る事が出来ました。

紫式部・清少納言・和泉式部を代表とする女性たちが

美と技の限りを尽くした経箱が国宝殿に展示されるこの度。

輝いた時代「平安」に制作されたと思われる

ありがたくも、

千年の時を超え、いにしえの平安の美としての経箱と

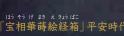
平成に生きるわたくしが制作しました経箱が

並列展示して頂ける事に至り

延暦寺様・並びにこれまで応援して下さいました皆様へ

心より篤く御礼申し上げます。

上沼 緋佐子





◆上沼緋佐子作「泥釉七宝両界大日三尊種子経箱」平成時代





期間:10月1日(金)~10月21日(木)

◆国宝「宝相華蒔絵経箱」

◆国宝「金銅宝相華唐草文経箱」

◆上沼緋佐子作「泥釉七宝両界大日三尊種子経箱」

期間:10月22日(金)~11月14日(日)

◆国宝「金銅宝相華唐草文経箱\_

◆上沼緋佐子作「泥釉七宝両界大日三尊種子経箱\_

期間:11月15日(月)~11月30日(火

◆国宝「宝相華蒔絵経箱」

◆上沼緋佐子作「泥釉七宝両界大日三尊種子経箱」

\*期間中、展示替えの都合により期間が前後することがございます



